鎌ケ谷市施策評価表(事後)

施策の名称 施策のねらい		<u> </u>					
体筆のわらい	223うるおいある河川・水路の整備						
他来のねらい(めざす姿)	市民が水辺に親しみをもっています。 河川・水路等の整備が進み、市民が安心して生活できています。						
基本目標	2「自然と社会が調和する環境共生都市」をめざして			マネージャー	都市建	建設部次	長
政策	22快適な暮らしの環境	マネージ	ジャー氏名 鎗田 淳				
	=施策をより良く実施するため	<u>の方策)</u>					
で掲げ た内容 ②①に 基づく ・現況河川の	等の適切な維持管理の促進。 減に向けた効果的整備の促 態度と改修の実施。 の整備の実施。	③改革·改 善内容	清掃や り、流 ・事業	5浚渫を 下能力 の投資	を効率的 の確保 効果、	・把握した 内に行う に努める 被害のな を進める	ことによ る。 t況を考
Ⅱ 施策の目的・概要							
①目的 対象	・河川水路施設等の管理・河川水路、雨水貯留池、雨水 貯留浸透施設の整備	意図(対象をどうするのか)	・他は金畑を行うことにより浸水板舎の 軽減に繋げる。				
②施策の概要	・河川、水路、調整池等の整備と適切な維持管理がなされ、市民が水害に対して安心して生活環境を整える。 ・みどりと調和した魅力ある水辺環境が整備され、市民が水辺に親しみを持つ。						
③環境分析(状況変化 や今後の見込み・市民意 向など)	地球温暖化にるゲリラ豪雨が増加し、道路冠水や家屋への浸水被害が多くなり、浸水被害対策の市民要望が高まる。						
Ⅲ 事務事業の成果な	ウコストの状況						
①平成25~26年度の 施策の成果	・準用河川二和川護岸改修工・南初富5丁目貯留池整備工・公共施設への雨水貯留浸透	事、串崎新田貯留	習池整 備	#工事			
②施策 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	指標名称			平成24 年度	平成25 年度	平成26 年度	目標値 (27年度)
成甲也	浸水面積		ha		124.6		123.9
標	浸透桝設置個数		基	6,263	6,411	6,587	6,800
iv							
i	 貯留量		m³				
			137 4 80	37 480	40 421	38 270	
ii		市民意識調査)		37,480		40,421	38,270 13.0
ii	河川・水路に対する満足度(ア	市民意識調査)	%	37,480	37,480 13.8	40,421	38,270 13.0
③基本 iv		市民意識調査)		37,480		40,421 —	
③基本 iv 事業成 v		市民意識調査)		37,480		40,421	
3基本 iv 事業成 v 果指標 vi		市民意識調査)		37,480		40,421	
3基本 iv 事業成 v 果指標 vi		市民意識調査)		37,480		40,421	
③基本 iv 事業成 v 果指標 vi vii		市民意識調査)		37,480		40,421	
3基本 iV 事業成 V 果指標 vi vii	河川・水路に対する満足度(す		%		13.8		13.0
③基本 iv s iv		1 市民一人あたり	% 事業費(13.8		13.0
3基本 iV 事業成 V 果指標 vi vii viii ix 4施策の事業費	河川·水路に対する満足度(f 平成25年度決算 平成26年度決算	1 市民一人あたり	% 事業費((26年度	13.8		13.0
3基本 iv 事業成 v 果指標 vi vii viii viii ix 4施策の事業費 事業費(千円)	河川·水路に対する満足度(f 平成25年度決算 平成26年度決算	市民一人あたり(単位:円)のある箇所を選定し整備しな	事業費((26年度3,488	13.8 決算) 円	平成27年	13.0 F度予算 284,292
 ③基本 iv 事業成 vi 収iii viii ix ④施策の事業費 事業費(千円) IV 評価・検討 ①課題(目的に対する現状など) ②総合評価 	河川・水路に対する満足度(r 平成25年度決算 平成26年度決算 210,060 378,895	I 市民一人あたり。	事業費(ごければなら)選定が難を下回量につ	(26年度 3,488 ない。 ELい中で、 いては	13.8 決算) 円 施設整備 るもの 、目標	平成27 ⁴ の、雨水 値を超え	13.0 下度予算 284,292 ばならない。 貯留池 ており、
 ③基本 iv 事業成 vi 収iii viii ix ④施策の事業費 事業費(千円) IV 評価・検討 ①課題(目的に対する現状など) 	河川・水路に対する満足度(下) 平成25年度決算 平成26年度決算 平成26年度決算 210,060 378,895 378,895 388合評価の	では、 市民一人あたり。 (単位:円) のある箇所を選定し整備しな 満可能かつ効果のある場所 浸水面積が目標 を備に伴う貯留 浸透桝設置は根	事業費(ごければなら)選定が難を下回量につ	(26年度 3,488 ない。 ELい中で、 いては	13.8 決算) 円 施設整備 るもの 、目標	平成27 ⁴ の、雨水 値を超え	13.0 下度予算 284,292 ばならない。 貯留池 ており、
 ③基本 iv 事業成 vi 収iii viii ix ④施策の事業費 事業費(千円) IV 評価・検討 ①課題(目的に対する現状など) ②総合評価 	河川・水路に対する満足度(下) 平成25年度決算 平成26年度決算 平成26年度決算 210,060 378,895 378,895 388合評価の	では、 市民一人あたり。 (単位:円) のある箇所を選定し整備しな 満可能かつ効果のある場所 浸水面積が目標 を備に伴う貯留 浸透桝設置は根	事業費(ごければならの選定が難を下回量につて)では、これは目標	(26年度 3,488 ない。 ELい中で、 いては	13.8 決算) 円 あもの 、目標さ	平成27 ⁴ の、雨水 値を超え	13.0 下度予算 284,292 ばならない。 貯留池 ており、
III	可川・水路に対する満足度(T 平成25年度決算 平成26年度決算 210,060 378,895 ・下流の河川整備が未整備な中で、最も効果の・道路冠水や浸水被害等のデーターを基に整何 2概ね達成 3総合評価の理由	では、 市民一人あたり。 (単位:円) のある箇所を選定し整備しな 満可能かつ効果のある場所 浸水面積が目標 を備に伴う貯留 浸透桝設置は概いる。	事業費(ごければならの選定が難を下回量につて)では、これは目標	(26年度 3,488 つていいては に連直達所	13.8 決算) 円 あもの 、目標さ	平成27 ⁴ の、雨水 値を超え	13.0 下度予算 284,292 ばならない。 貯留池 ており、